

平成 20 年 7 月 29 日

(株) ミクニ製「暖房用燃焼式ヒータ及び脱臭用燃焼式バーナ」に関わる自主改善の実施について

株式会社ミクニが販売した暖房用燃焼式ヒータにおいて、火災が発生するおそれがあるとして平成 20 年 2 月 28 日に自主改善を実施する旨の報告がありましたが、その対象範囲に誤りがあったこと及び脱臭用燃焼式バーナにも同様の不適切な燃料ポンプが使われていることが判明しました。このため、以下の通り自主改善を実施する旨報告がありました。

自主改善開始日	平成 20 年 7 月 29 日
不具合の内容	車室内暖房用の燃焼式ヒータ及び悪臭ガス脱臭用の燃焼式バーナにおいて、バーナヘッド（燃焼機）の燃料ポンプの製造が不適切なものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、燃料ポンプから燃料が漏れ、最悪の場合、漏れた燃料がヒータまたはバーナの熱により発火するおそれがある。
改善の内容	全製品を点検し、不具合品が装着されている場合には対策品の燃料ポンプまたは対策品の燃料ポンプを装着したバーナヘッドに交換する。
クレーム件数	1 件
事故の有無	無し
使用者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 使用者：ダイレクトメールまたは直接訪問して通知する。</li> <li>・ 改善実施暖房装置及び脱臭装置には、改善実施済みであることが認識できるネームプレートを貼付する。</li> <li>・ 弊社インターネットホームページに掲載する。</li> </ul>

①. 暖房装置（燃焼式ヒータ）

製作者名	型式	通称名	自主改善対象プレヒータの製造番号の範囲及び製作期間	自主改善対象プレヒータの台数		
				2月28日報告分	今回報告分	合計
ミクニ	MXA110AFH-3	プレヒータ	C02000～C02367 平成 17 年 2 月 24 日～平成 18 年 4 月 26 日	79	93	172
	MXA200AFH-1		C02000～C03323 平成 17 年 3 月 10 日～平成 18 年 5 月 10 日	3	0	3
	MXA200AFH-3		C02000～C03323 平成 17 年 2 月 4 日～平成 18 年 4 月 14 日	34	70	104
	MXA200AFH-4		C02000～C03323 平成 17 年 2 月 15 日～平成 18 年 1 月 20 日	0	10	10
	MXA250AFH-3		C02000～C02101 平成 17 年 2 月 26 日～平成 18 年 3 月 24 日	27	22	49
	MXA250AFH-4		C02000～C02101 平成 17 年 2 月 26 日～平成 18 年 4 月 24 日	0	2	2
(6 型式)			平成 17 年 2 月 1 日～平成 19 年 11 月 30 日までにバーナヘッド一式又は燃料ポンプを補用品として出荷したもの	51	32	83
合計				194	229	423

②. 脱臭装置（燃焼式バーナ）

製作者名	型式	通称名	自主改善対象デオドバーナの製造番号の範囲及び製作期間	自主改善対象デオドバーナの台数	備考
ミクニ	MBD200AFH-4	デオドバーナ	0314~0324 平成17年4月4日~平成17年4月20日	11	

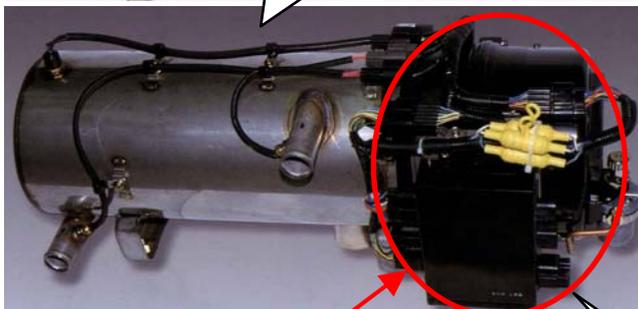
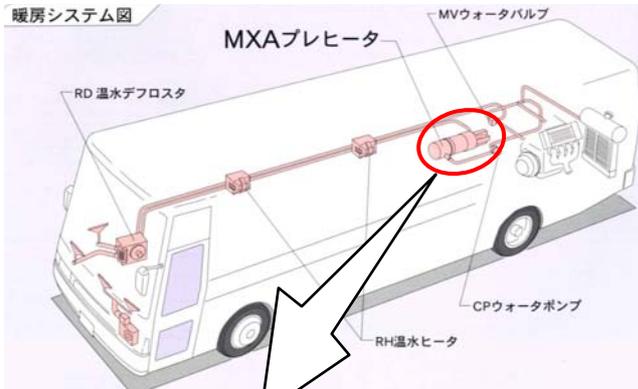
問い合わせ先

株式会社ミクニ 環境グリーン事業部 環境機器部門

TEL 0120-934-392

# 改善箇所説明図

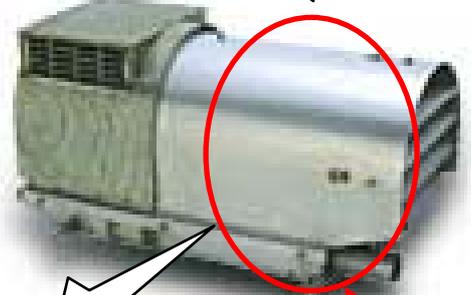
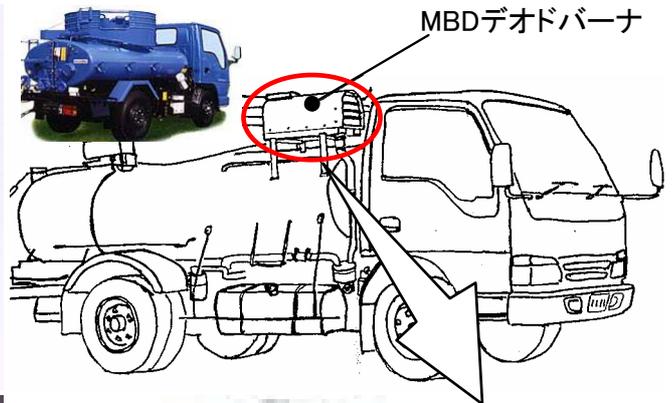
## ①. 暖房装置(燃烧式ヒータ)



燃烧式ヒータ

バーナヘッド

## ②. 脱臭装置(燃烧式バーナ)



燃烧式バーナ

バーナヘッド(内部)



燃料ポンプ

基準不適合発生箇所

車室内暖房用の燃烧式ヒータ及び悪臭ガス脱臭用の燃烧式バーナにおいて、バーナヘッド(燃烧機)の燃料ポンプの製造が不適切なものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、燃料ポンプから燃料が漏れ、最悪の場合、漏れた燃料がヒータまたはバーナの熱により発火するおそれがある。

### 改善措置の内容

全製品を点検し、不具合品が装着されている場合には対策品の燃料ポンプまたは対策品の燃料ポンプを装着したバーナヘッドに交換する。

注記：□内は交換部品を示す。

識別：改善実施暖房装置及び脱臭装置には、改善実施済みであることが認識できるネームプレートをバーナヘッド前面またはカバー前面(既存ネームプレート位置)に貼付する。